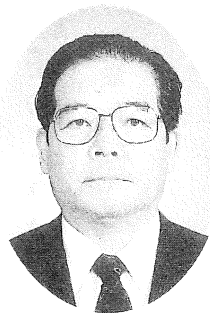


として保存しましょう

年頭のごあいさつ

村長 大野 富士男



新春を迎え謹んでお喜びを申し上げます。皆様お揃いで健やかな良いお年でありますよう心から祈念をいたす次第であります。

平素より村民の皆様方には何かとご支援ご協力を頂き、心よりお礼を申し上げます。平成元年は激動の年でありましたが、本村にとりましては平和な中で事業も計画通り進み、行政全般にわたり順調に進展をいたしております。本村にも多くの問題があり

ますが、特に振興を図っていかねばならないのが、農林業の問題であります。今からの第一次産業は技術の革新を図り正確な情報を収集し、流通については村独自の機構をつくり、産地形成のための努力をかさねていかなければなりません。

本村にとって大切な木材については、林道網の整備、貯木場の建設を始めとして木材の付加価値をつけるための加工場は絶対に必要であり、今年度から取り組んで参りたいと考えております。それと共に、公共事業の獲得には特に努力を重ね、村民の所得を守っていかねばなりません。

また、皆様のご理解により、小学校統合、同時に校舎建設

に取り組んでおりますが着々と工事とも進み、現在はグラウンド建設の計画に入っておりますのであります。

私は、子供の教育は地域で意識する教育であり、共に育てる教育でありたいと思っております。それには、充実した施設、最も良い環境が必要であり、それを元にしての人の教育に力を入れ、村づくりは生涯教育又、すべての人の教育に力を入れ、村づくりのために強い連帯意識を持ち、知識と創造性に富み、人情味のある人づくりが必要であります。

また、観光の推進については、ふるさとの宿周辺に公園整備を計画しておりますが、国におきましては、平成二年度も引き続きふる里創生資金を予算化されることになりました。立派な公園を完成させ自ら考え、自ら行う他町村にないふるさと創りに力を入れていきたいと考えております。

'90 1 月	
発行	
河辺村公民館	
☎ (0893) 39-2111	
内線 26・27	
佐川印刷 KK	
吉田町北小路	
☎ (0895) 52-0600	

人のうごき	
(平成2年1月1日現在)	
世帯数	575 戸
男子	879 人
女子	864 人
計	1,743 人
S64.1.1~1,783 (-40)	
S63.1.1~1,829 (-86)	
S62.1.1~1,887 (-144)	
S61.1.1~1,928 (-185)	
S60.1.1~1,981 (-238)	

何と申しまして村民全員が同一の目的のために協調と協力の力を持って努力をして頂くならば、最も立派な村が創り出せると思っております。

私の政治理念は、対話を通じての和の行政であり、公正と正義の実現こそ行政の責務であると考えております。村民の総意を反映した和の行政を基本に、地域の生の声を聞きながら、社会情勢の変化に対応し、健全財政を保ち福祉向上を図り、長寿社会に対応できる合理的行政運営を行うと共に議員各位との合議を尽しながら、心豊かで逞しい農林業の村づくりに最善の努力を尽して参る所存でございますので、引き続き絶大なご支援ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。迎えました新年が河辺村にとって平和な年でありますよう祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

やねばし

昨年は正に激動の年であった。国内では、昭和天皇崩御を始め、消費税導入、参議院での与野党逆転等、国外では東欧諸国の体制崩壊、米ソの冷戦終焉等々枚挙にいとまがない。村内はどうであつたらう。ふるさとの宿を中心とした催し、龍馬脱藩の道等々、村外に対してもチョットした河辺ブームをまき起こした。これもかつてなかった事であり、激動と言わざるを得まい。

さて、今年はどんな年になるか楽しみである。村外はさて置き、村内においては昨年の河辺ブームを定着させる年にしたいためである。そしてそこからあらゆる可能性を放射状に延ばして行きたい。その為には、我々村民一人一人が「わしがやらなきゃ誰がやる」の気概を持ち、真剣に取り組んでいきたいものだと考える。河辺の将来を考え、自分たちのあらゆる可能性を真剣に語るグループが三人五人と出来て、大きな「風」を起こす原動力になれば素晴らしい事だと思ふのだが……。

(福)

村議会人事異動

議長 松尾(明)氏 出
副議長 松尾(一)氏 選

十二月の定例村議会が十九日に開かれ、議案七件が原案のとおり可決されました。その中で、議会選出の監査委員として富永万作氏が選任されました。



就任のごあいさつ
議長 松尾 明

新年を迎え謹んでお祝いを申し上げます。去る十二月の村議会定例会において、前議長本山清明氏が議長職を辞任され、後任として、不肖私が御選任いただき、十二月十九日付で就任いたしました。まことに身に余る光栄であり、

また、村議会の人事異動が行われ、正副議長の改選では、指名推選の結果、新しく議長に松尾明氏、副議長に松尾一男氏が満場一致で選出されました。

各種委員会の構成は次のようになりました。(敬称略)

◎委員長 ○副委員長
※総務民教委員会

◎中野光男 ○大森高知
佐伯範男 森 良樹
長岡吉男

※産業建設委員会
◎本山清明 ○田中五月
向井 猛 富永万作
松尾 明 松尾一男

※河辺川ダム対策特別委員会
◎向井 猛 ○佐伯範男
富永万作 中野光男
松尾一男 長岡吉男

また感激とともに責任の重大さを自覚いたしておる次第でございます。もとより浅学非才でございます。歴代議長諸氏の遺された業績と、卓越した政治力には及びませんが、任期中微力ながら皆様の負託にお応えすべく努力を惜しまない所存でございます。激動の昭和から平成へと元号が改められ二年目を迎えて、今世紀も残すところ十年となり二十一世紀へ向けて、世界的規模での大転換期に突入した観があります。ソ連における「ペレストロイカ」に端を発し、東欧諸国の自由化へ向けての革命、スピーディーに動く世界の政治改革

に伴い、当然に起こる経済界への余波は、経済大国といわれる我国にとつて多大の影響があるものと思われまふ。このように内外共に厳しい状況下にあつては、当村のようなへき村といえども、傍観は許されない情勢にあります。村議会といたしましては、村行政と共に、住民を乗せた車の両輪となつて二十一世紀を展望し、住民の福祉向上に全精力を傾注したいと存じます。村民の皆さんの御理解と御支援を心からお願ひ申し上げます。寒さ厳しき折柄、皆様の御健康を心から祈念いたしまして就任の御挨拶いたします。

公選法一部改正

二月一日から施行

改正の主なものは次のとおりです。

☆候補者等の寄附禁止の強化

一、候補者等が行う選挙区内での寄附は次のものを除きすべて罰則が適用されます。

①政党等及び親族に対するもの。

②政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償(ただし、食事・食料の提供は禁止：罰則)

③本人が出席する結婚披露宴、葬式における祝儀、香典。

罰則 二十万円以下の罰金。

選挙に関する寄附、通常一般の社交の程度を超える寄附をする場合は、一年以下の禁錮又は十万円以下の罰金。

二、候補者等を威迫してする寄附の勧誘、要求等について罰則。

罰則 一年以下の懲役、禁錮又は十万円以下の罰金

三、候補者等を名義人としてする寄附は、罰則をもって禁止。

罰則 二十万円以下の罰金。

☆後援団体の寄附禁止の強化
後援団体が行う特定の寄附(花輪、香典、祝儀等)は選挙前の一定期間外であっても罰則をもって禁止。

罰則 二十万円以下の罰金。

☆名刺広告の禁止

一、候補者等、後援団体のいわゆる名刺広告は、罰則をもって禁止。

罰則 二十万円以下の罰金。

二、威迫して名刺広告を求めらる行為については、罰則をもって禁止。

罰則 一年以下の懲役、禁錮又は十万円以下の罰金。

☆あいさつ状の禁止

候補者等の時候に関するあいさつ状(電報を含む)を禁止。

罰則 なし

△用語の説明▽

◎寄附

金銭、物品その他の財産上の利益の供与等(花輪、供花、香典、祝儀等を含む。)

◎候補者等

公職の候補者、公職の候補者となろうとする者、公職にある者。

その他、詳しいことは、河辺村選挙管理委員会へお問い合わせください。

第四回 河辺村健康マラソン大会

97名健脚競う！

第四回河辺村健康マラソン大会（公民館主催）が十二月十七日（日）、「河辺村住民の健康増進をはかり、地域住民の連帯意識づくり、健康な身体と明るい家庭や地域づくりを目的に開催された。

参加者は、小学一年生から五十九歳まで合計九十七名が2K・4K・6Kのコースに分かれて、日頃河辺の山道で鍛えた健脚を競った。

入賞者は次のとおりです。
☆2Kコース



〈入賞者の面々〉

小学生低学年の部			小学生高学年の部			一般の部（中学生含む）		
一位	篠原 裕之		一位	片山 文生		一位	古野 誉	
二位	富永 和孝		二位	露内 秀和		二位	大森 誠	
三位	大見 義徳		三位	上野 陽司		三位	富永 和司	
小学生の部			小学生の部			小学生の部		
一位	稲田 誠		一位	露内 智和		一位	眞田 厚	
二位	上野 伸司		二位	小川 貴之		二位	山崎 健一	
三位	渡部 充也		三位	竹林 浩司		三位	田中 孝幸	
一般の部			一般の部			一般の部		
一位	河本 優也		一位	玉井 純平		一位	河本 優也	
二位	稲田 博信		二位	稲田 博信		二位	稲田 博信	
三位	玉井 純平		三位	玉井 純平		三位	玉井 純平	

卓球・バドミントン大会

分館対抗卓球・バドミントン大会（公民館主催）が平成元年十一月十九日午前九時から河辺中学校体育館において開催された。

この大会に向け、各分館では、夜遅くまで練習を行ない快い汗を流し、親睦を深めた。大会当日は、各分館とも、参加選手の不足のため、卓球・バドミントンのかけもちをする選手が多く、かなり忙しい大会となった。

「健康に良いこと何かやっていますか。」と言うCMが昔ありましたが、病院へ行つて高い治療代を払うより、何かスポーツをして快い汗を流すのはいかがでしょう。

大会の試合結果は次のとおりです。

卓球の結果			
順位	男子	女子	男子
1位	北平分館	北平分館	北平分館
2位	大伍分館	植松分館	植松分館
3位	大伍分館	植松分館	植松分館
4位	植松	大伍	大伍

バドミントンの結果			
順位	男子	女子	男子
1位	大伍分館	植松分館	植松分館
2位	植松	大伍分館	大伍分館
3位	大伍分館	植松分館	植松分館
4位	北平	北平	北平

ふるさとの皆さん、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

戦前の雪深いふるさとで過ごした頃の正月を、思い出しつつペンを取っています。私も河辺村を離れて半世紀を迎えんとしています。光陰矢の如く過ぎて参りました。

交通至便な昨今時間的には近くでありながらも勤めもあり、なかなか帰省の機会がもてません。

ふるさに望む

松山市 中野末廣
(用の山出身)



も過疎化と急速に進む高齢化で、行政面での対応の厳しさに苦慮されているよう承りました。生きがいのある村づくりにご活躍を期待致しております。

二十一世紀を目前にしてこれからは、余暇レジャーの時代でもあると思います。当村も、ふるさととの宿を中心に公園、景勝地の整備、観光開発等推進されていますが、山紫水明の環境にマッチした開発整備をお願い致します。先般取組まれた龍馬脱藩ルートは、村おこしピーアールにも時宜に合った計画でございました。ルートは、生れ里のごく近くでもあり興味深いものがあります。今年は是非ともルートを探訪散策致したく、又人情豊かな皆さまとのふれあいを楽しみにしています。

光開発の推進、将来のビジョン等承り、ご努力に敬意を表します。

村議の中には昔なつかしい同級生、同窓生、が数名活躍されており、四十年ぶりに再会でき、話のつきない意義深い一日でした。河辺において最後にりましたが、河辺村のますますのご発展と皆さまに幸多からんことをお祈り申し上げます。

河辺ふれあいまつり

大盛況!!

第一回河辺ふれあいまつりが、十二月三日ふるさとの宿で催された。このまつりは、商工会加盟店の方々が消費者の皆さんと心あたたまるふれあいを求めて、企画されたものです。それぞれに忙しい商工会員が皆さんに楽しんで頂きたいと、心をこめて準備に汗を流していました。

会場には、特産品販売、淡水魚実演販売、手打うどん、居酒屋コーナーなどのテント村が建ち並び大いににぎわった。居酒屋コーナーのお酒は、河辺建設株式会社、富永建設株式会社の三社のご高配により飲み放題であった。子供たちは、フワフワラッコやトンカチ広場、映画（銀河鉄道999）などを楽しんだ。さらに、厄年生まれの人を対象に厄払い、お神楽、カラオケ大会のほか、野村町の勇壮な乙亥太鼓、シルク太鼓が会場一杯に響きわたり、ふれあいまつりを一層盛り上げた。また、クロッケー

大会やテニス大会も開かれ、お年寄りから子供まで、一日楽しくふれあいを深めたまつりでした。

テニス大会、クロッケー大会の入賞者は次のとおりです。

○テニス大会

優勝 富永 進・児玉健二
二位 山内善行・土居美代子
三位 古野 誉・河本優也

○クロッケー大会

優勝 馬喰田高雄・上久保ハル
熊野オチエ
二位 本田 一・滝宮 叶
古野清武
三位 富永清数・安田トラヨ
高橋シマ



〈大盛況のふれあいまつり〉

心のふれあう 里づくり

三

喜多郡河辺村ふれあいの里づくり推進協議会（会長大野富士男村長）主催の三世代交流会が去る十一月二十日、河辺小学校・幼稚園（計九十人）で開かれた。

同校は五月、お年寄りの農業の技を学びながら、子供らに作物を育ててもらおうと、学校近くに畑三百平方メートルを地区有志から借り受け、「なかよし農園」を開設。

同農園は河辺村、大洲農業改良普及所が呼び掛け、村老人クラブ連合会（本田一会長）の協力を得て実現したもので、ふれあいの里づくり推進事業の一環として実施。

開設式には、児童・園児・老人及び関係者約百二十人が参加、農園の名前は児童から募集した結果、「なかよし農園」と命名、小川貴之君が代表して看板に名前を書き入れた。続いて普及所指導員のお話で農作物などの知識を深めた。このあと、農園で、さつまいもの苗を植え付け、とうもろこし（収穫後ソバ）の種を播き育ててきた。

「三世代交流会」は、初め

世 代 交 流 会

での収穫に感謝すること、みんなで作物を料理し会食することを通じて、共に汗し共に収穫の喜びを分かち合う中から、世代を越えての心と文化の交流を図り、活力と心のふれあう村づくりを目的として催された。

当日、小学生や幼稚園児、PTA、老人クラブ、村関係者等の二百人が参加。開会行事に続いて、

農園でいも掘りを行い約百キのいもを収穫した。

次に、いもを主体にしたお料理づくりに参加者全員で挑戦。

運動場では、「昔ながらの足踏み脱穀機や穀竿によるソバ落とし」また、「手打ちソバづくり」の実演、「もちつき」などを行った。



穀竿を使つてのソバおとし

最後に、子ども、父母、老人の三世代と参加者全員揃って会食を行い、盛会のうちに会を終了した。

今回の「河辺村ふれあいの里づくり推進事業」につきまして、河辺小PTAをはじめ、多くの方々のご支援ご協力を賜りましたこと、関係者一同、心より感謝いたします。

統合河辺小学校々舎

四月からピカピカ

統合河辺小学校々舎の建築も平成元年八月に始まり、工事も着々と進み、現在では校舎の全容を見せようとしている。

建築物は、河辺小学校々舎と河辺小学校屋内運動場（幼稚園舎を含む）であり、建築等の内容については、次のようになっている。

一、設計事務所名

四国建築・新企画設計

二、建築会社

小学校舎…河辺建設KK

屋内運動場…中岡組KK

三、規模

（内子町）

敷地面積 三、五七四㎡
小学校舎 鉄筋コンクリート造三階建

小学校延べ面積 一、八〇〇㎡

屋内運動場

鉄骨鉄筋コンクリート造二階建

屋内運動場延べ面積 七五九㎡

四、工期

平成元年八月十二日

平成二年三月二十五日

五、総工費

三六、七三六、一三〇円

なお、屋内運動場の一階の一部が幼稚園舎となる。

統合河辺小学校舎完成予想図 （右：小学校舎 左：屋内運動場）

四月から新しい校舎（園舎）と新しい河辺小学校（幼稚園）で、全く違った環境で学校生活を送ることになり、少々戸惑うかもしれないが、充実した施設でのびのびと、河辺っ子らしく成長してほしいものである。

閉校記念誌「きたひら」発刊

この三月限りで、我等の地域の校舎から、はしゃぐ姿の子供たちと先生たちが、いよいよ居なくなる。淋しい。

数年間に及ぶ学校統合についての話し合いの結果である。

せめてもの思い出にと閉校記念誌をPTAで企画、校区内全戸よりのご厚志と本校の卒業生たちのところよいご寄稿により発刊できます。

一、書名 きたひら

二、規格 B5版

表紙 レザック紙

写真 二十数枚掲載

三、部数 二百五十冊

四、内容

①巻頭言とご挨拶

②学校の沿革

③在校生、在園児の思い出

④卒業生の思い出

⑤故郷に思う

⑥保護者の思い出

⑦現職員の思い出

⑧卒業生名簿

⑨歴代職員名簿

⑩歴代PTA会長名簿

⑪寄付者名簿

二月中に発行の予定です。

共同募金会のお礼

平成元年度共同募金運動が昨年十月一日から十二月三十一日まで実施されました。

村民の皆様の絶大な御協力を得て左記のとおり実績を上げることができました。有難くお礼申し上げますと共に御報告いたします。

部落募金 一四六、一〇〇円

法人募金 一二〇、〇〇〇円

職域募金 一二六、〇〇〇円

年金ワンポイント

厚生年金や国民年金などの年金額が引き上げられます。

今回の年金額の引き上げは、昨年四月に遡って実施されることになり、二月の定期支払

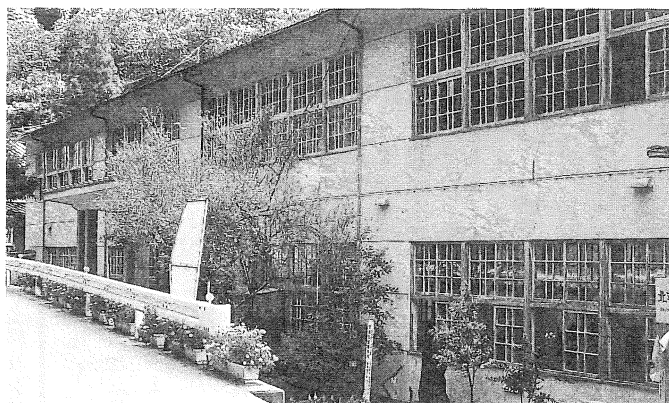
（バッチ募金）

個人募金 三、〇〇〇円

街頭募金 一六、一四九円

合計 四一一、二四九円

御協力有難うございます。



3月末で閉校になる北平小学校

で新年金額とあわせて改定差額が支払われます。

厚生年金・国民年金とも既にそれぞれ平成元年十一月、十二月に前月までの月分の年金額が支払われていますので、二月の支払いでは、前回の支払い以降の月分の新年金の額と、昨年四月から既に支払済みの月分までの差額とが合わせて支払われることとなります。

お知らせ

☆心配ごと相談 (無料)

毎月 十日・二十五日

(日・祝祭日の場合は翌日)

老人福祉センター

九時～十五時まで

相談の内容、秘密は絶対に守ります。

☆公民館図書

公民館図書室をご利用いただきありがとうございます。

図書の整理をいたしますので、返却期限の過ぎている本がありましたら至急返却してください。

また、県立図書(いよじ号)の入れ替えが三月九日になっております。多数ご利用いただくとともに、返却についてもよろしく願います。

☆8ミリ・ビデオテープ貸出

公民館では各種行事を録画した8ミリビデオテープ、VHS型ビデオテープの貸出しを行うことになりました。ビデオテープは、公民館ロビーに展示しておりますので貸出しを希望される方は、公民館事務室へ申し込んでください。

所得税の確定申告は
正しくお早めに

所得税の確定申告は二月十六日～三月十五日です。期限

間近になりますと税務署は大

変混雑し、落ちついて相談で

きなかつたり、長時間お待ち

いただくようなことになりかねません。できるだけ早めにお済ませください。

所得税は、昨年一年間の所得と税額を正しく計算して申告し、納税するという申告納税制度を採用しています。

確定申告をしなければなら

ないのに期限までに申告をし

なかつたり、誤った申告をし

たりしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、不足

税額の十五%又は十%の割合

を

役職員等紹介

☆民生児童委員(十二月一日)

清水 孝(総務)

真田 喜善(副総務)

山本 万亀子(婦人部長)

戸田 加代子 松本 吉久

土居 ミスエ 山田 邁彰

往見 和子 露内 進

右の方が任期等により新しく職につかれました。よろしくお願いします。

消息 (自 元、9・11 至 2、1・10)

☆お誕生おめでとう

榎 榮野龍剛 父 秀則

上大成 富永有紀 父 重則

を育てる教育です。

親は、それを自分の生活態度で子どもに学ばせるのです。

これが家庭における同和教育の基本です。

家庭教育の土台は何といっ

ても「家庭づくり」で、家族

が互いに心の底からうちとけ、

何でも気がねなしに話し合えるような、暖かい人間関係に

結ばれた明るい家庭、老人と

他人をも大切にすることが、

同和教育シリーズ (32)

家庭の同和教育(1)

家庭の同和教育といえ

何か改まったむずかしい教

育のように考えられがちで

すが、決してそんなものでは

ありません。簡単にいえ

ば、自分も大切に

他人をも大切に

短

歌

ひこばえの幼き稲葉ふるわせて
夕べ吹く風野分けとなりぬくちなしの花の香りにふる里の
亡き父母の在りし日偲ぶる久びさに吾娘と背中を流し合う
このひとときの小さき幸せ瀬音より生まるるごと流れ来し
小さきサンダル揺れつつゆきぬ世の平和祈りこめたる平成の
空にほのぼの希望ひろがる一生かけてようやく出来し吾が家に
住むやすらぎよ孫も住みつきて

戸田 薫明

本田ミネヨ

関井恵美子

久保ミヤ子

国井ミネヲ

上林ヨシ子

☆おくやみ申し上げます

寺数中 岡崎ハツ子 89歳

鴨谷 大見ミチヨ 78歳

百合谷 政岡カメヨ 85歳

神納 松岡 秀夫 63歳

稲谷 本田 久吉 70歳

若者、男と女の別なく、正

しいことが認められ、まち

がいが改められるような民

主的な家庭、このような「家

庭づくり」を通して、大切

な人間づくりが行われます。

これが家庭教育の根本で

す。また、同和教育の基礎

ともなります。

(河辺村同和教育協議会)

☆寄贈御礼☆

富永建設株式会社(代表取

締役 富永大剛様)より建設

機械小松PC60油圧パワ

シヨベル一台、油圧ブレーカー

一式、標準部品一式の寄贈を

受けました。

村直営工事において充分活

用させていただきます。あり

がとうございました。

編集後記

自然はすばらしいものです。

寒い冬の間も耐えながら春の

仕度をしています。ちよつと

耳を澄してみてください。あつ

ちからも、こっちからも春の

息吹きが聴えませんか。